

社会資本総合整備計画の事後評価一覧表

¥mach-fs¥DEP-fs01 GESUI¥部  
内共通¥78下水道事業計画評価  
委員会¥第2回 評価委員会  
20230217

社会資本総合整備計画の目標		下水道の整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
説明順	担当課	資料番号	事業名	目的	交付金区分	事業年度	全体事業費(計画)(百万円)	目標指標	定量的指標及び事業効果の発現状況				未達成理由(未達成の場合のみ)	今後の方針	備考
									計画当初値	計画目標値	実績値	達成状況(評価)			
1	下水道整備課	1-(1)①	未普及解消事業 汚水管整備	水質向上に向けて 汚水処理の推進	通常・重点	H29 ~H31	378	水洗化率	97.5%	97.9%	99.4%	○	他企業埋設管の移設に伴う調整に時間を要した	「町田市公共用水域水質改善10ヶ年計画」に基づき、2022年~2026年の後期5ヶ年で整備を進め、さらなる水質の向上と住環境の改善に努める。	交付金の条件変更の為、交付金区分がR2より変更となる。
2		通常・非重点			R2 ~R3	1,083									
3		1-(1)②	浸水対策事業 雨水管整備	浸水履歴をもとに、 浸水被害の軽減	通常・重点	H29	2,503	雨水管面積整備率	37.2%	38.2%	37.6%	△	過去の浸水履歴から抽出した優先度の高い対策箇所において、雨水管整備などを引き続き行う。	交付金の条件変更の為、交付金区分がH30より変更となる。	
4		防安・重点			H30 ~R3										
5		1-(3)②	地震対策事業 マンホールトイレ整備	災害時における清潔かつ衛生的な環境の確保	防安・重点	H30 ~R3	487	避難施設におけるマンホールトイレ整備率	22.0%	67.6%	69.0%	○	市内の避難施設にマンホールトイレを整備し、災害時における避難施設のトイレ機能の確保に努める。		
6		1-(4)①	長寿命化対策事業 改築工事	老朽化や劣化に伴う管渠破損の未然防止	防安・非重点	H29 ~R3	2,878	長寿命化対策実施率	0.0%	2.4%	2.4%	○	「地域における下水道の総合的な推進(防災・安全)(第3期)」にてストックマネジメント計画として引き続き取り組む。		
7		1-(4)③	地震対策事業 耐震補強工事	災害時における機能保持	防安・非重点	H29 ~R3	514	重要な汚水管渠の地震対策実施率	28.0%	76.3%	100.0%	○	今後は雨水管の耐震化を進め、災害に強い体制を整えるよう努める。		
8	水再生センター	1-(1)③	鶴見川クリーンセンター 水処理棟 増設工事	鶴見川水系、東京湾の富栄養化の防止	通常・重点	H29 H30	2,952	処理場施設の高度処理化率	10%	16.2%	16.2%	○	増設工事完了により事業終了	No. 8(増設) 水再生センター分: 2,952(百万円)	
9		1-(3)③	地震対策事業 耐震補強工事	災害に備えた市民生活の安心な環境の確保	防安・重点	H30 ~R3	396	処理場施設の耐震化率	56.7%	60.1%	60.1%	○	「町田市下水道総合地震対策計画(第Ⅲ期)」に基づき耐震化を確実にすすめる、建築物の構造強化を図り、処理場施設の耐震化率の向上に努める。	No. 9(地震) 水再生センター分: 395.9(百万円)	
10		1-(4)②	長寿命化対策事業 改築工事	老朽化や劣化に伴う機能不良の未然防止	防安・非重点	H29 ~R3	3,644	処理場施設の健全度3以上の割合	79%	89%	90.9%	○	「町田市ストックマネジメント計画(第Ⅱ期)」に基づき、改築更新工事を実施し、施設機能の回復を図る。改築更新にあたっては、脱炭素化・省エネ化等環境対策を考慮し、機能高度化に努める。	No. 10(地震+改築) 水再生センター分(改築): 3,580(百万円) 水再生センター分(その他): 63.9(百万円)	
11	下水道管理課	1-(4)④	雨水浸透施設設置補助事業 宅地内浸透施設設置補助	雨水の河川への流出抑制に伴う浸水被害防止	防安・非重点	R3	3	雨水浸透施設の設置補助率	0.0%	10.0%	8.0%	△	市民からの申請数が想定より低かった	市民からの申請が増えるよう、啓発活動に努める。	